

広報えな

2008

1/15

No.74

お知らせ版

火事の多い季節です

火の元には 十分に注意しましょう

冬は、暖房やガスこんろからの火事が多い季節です。平成19年に市内で発生した火事は44件です。そのうち建物の火事は16件ありました。その火事の多くは、ガスこんろやたばこ、ストーブなどが原因によるものです。もう一度、火の元、器具の点検をして火事を防ぎましょう。

問い合わせ 消防本部予防課（内線686）

ガスこんろ

調理中に台所を離れるときは、必ず火を消す。
ガスこんろはできるだけ壁から離して置く。
ガスこんろの周りはいつも整理整頓しておく。
袖口の広い衣服は火が付きやすいので注意する。



たばこ

寝たばこはしない、させない。
灰皿に吸い殻を溜めない。
たばこの吸い殻は必ず灰皿に捨てる。
布団に火種が落ちた場合は、再燃防止のため布団を水に浸す。



ストーブ

周囲に燃えやすいものやスプレー缶などを置かない。
ストーブの上で洗濯物を乾かさない。
給油は、必ず火を消してから行う。
部屋を離れるときは、ストーブを必ず消す。
火を付ける前に灯油がこぼれていないかチェックする。



主な内容

申告のお知らせ	2~3	月刊eニュース	10
文化の窓	4~5	医療情報トピックス	11
スポーツ情報	6~7	健康ガイド	12~13
子育てのひろば	8~9	お知らせ・2月の相談	14~20

今回の広報には「いっしょに手をつなご」ゆう'SねっとE.N.A.」が折り込んであります。読むときは、外してお読みください。